



令和8年7月1日

渋谷区立松濤中学校 学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自律) Respect(尊重) Create(創造)

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shotoj>



社会をよくしていくのは誰か

校長 中村 哲也

初めに、6月6日(土)は、みなさんのご協力のもと、無事に運動会を開催することができました。保護者の皆様には、盛大なご声援をいただき、生徒の頑張りの大きな力になりました。また、終了後の片づけを自主的に手伝ってくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。

さて、今月のタイトルは「社会をよくしていくのは誰か」です。「政治不信」や「社会に対する不満」などがニュースで取り上げられますが、実はこういう声は、日本でも世界でも、先進国でも途上国でも、昔からずっと言われ続けてきたものです。人々は、過去から何も学んでいないのでしょうか。人間は進歩していないのでしょうか。

政治に対する批判的な意見は必要で、とても大切です。そして同時に、「人任せにするのではなく、自分自身がどう関わるか」という視点を大切にしなければなりません。なぜなら、社会や政治というのは、一部の人がつくっているものではなく、そこに一人ひとりがつくっているものだからです。

私たちは、一人では生きていけません。学校でも、クラスでも、部活動でも、みんなで集まって生活しています。こうした「みんなでつくる場所」を「共同体」と言います。みなさんにとっての「共同体」の一つが松濤中学校です。そして「共同体」をよりよくしていくことは、共同体のメンバー全員の役割です。

共同体をよりよくしていくために、必要なことが三つあります。第1は、自分の考えを言葉できちんと伝えることです。「なんとなく」ではなく、「なぜそう思うのか」を説明できることです。これが、よりよい学校を

つくる第一歩です。

第2に、人と話し合うことです。自分の考えを出し、相手の考えを聞き、必要なら考え直す。一人では気付けられないことも、話し合いを通して見えてきます。

第3は、この学校を自分事として考えることです。「この校則が気に入らない」と言うのは簡単です。でも、学校をつくっているのは、先生だけではありません。学校の主人公は、生徒のみなさん一人一人です。だから、「どうすればもっとよくなるか」、「どうすればみんなが安心して過ごせるか」をみなさん自身で考えていくことが、とても大切です。学校は、「安心して過ごせる」、「自分の居場所がある」、「仲間と気持ちよく学べる」場所でなければなりません。そしてそれは、誰かがつくってくれるものではなく、みんなでつくっていくものです。

選挙管理委員会から公示がありましたが、生徒会役員選挙の立候補受付が、6月25日から7月3日まで行われています。生徒会は、まさに「この学校をどうしていくか」を考え、実行する代表です。でも、それは特別な人だけのものではありません。立候補する人はもちろん、応援する人も、投票する人も、すべての生徒が、この学校づくりの一員です。

ぜひ、この機会に考えてください。「どんな学校にしたいか」、「自分はそのために何ができるか」みなさん一人ひとりの行動が、この学校を、より安全で、より居心地のよい、そして、より幸せな場所にしていきます。この学校の主役は、みなさんです。協力して、よりよい学校をつくっていきましょう。

問いを力に、世界へ松濤中生 (探究だより)

今月のテーマ

一人一人違うテーマで学ぶのはなぜ？

「それぞれ違うことをやっていて、本当に学びになっているのだろうか」

「同じ内容を学ばなくて大丈夫なのだろうか」

探究の時間について、このような疑問を感じられる方もいらっしゃると思います。

「My 探究」では、生徒一人一人が自分の関心や問題意識をもとにテーマを設定しています。今年度は、問いを立てるまでの時間を昨年度よりも丁寧に確保しました。その上で、個々に決めたテーマをいくつかのカテゴリーに分類し、学年を越えた縦割りのクラスに分かれて学びを進めています。「人間」「教育」「スポーツ」「科学」「芸術」など、ある程度の方向性の中で、それぞれが自分の問いに向き合っています。

問いが違うからこそ、考える力が育ちます。

これまでの授業では、同じ内容を同じ順序で学ぶことが基本でした。一方、探究では「何を問いにするか」から学びが始まります。そのため、一人一人テーマや進み方が異なることが前提となります。自由に見えても、何でもよいわけではありません。どの生徒も、「問いを立てる」→「情報を収集する」→「整理・分析する」→「まとめ・表現する」という共通の学び方を身に付けながら、自分のテーマに取り組んでいます。つまり、内容は違っても、学び方は共通しています。たとえば、同じ「スポーツ」でも、「上達方法」や「用具」など関心は分かれます。それぞれが問いを立て、考え続ける中で、自分なりの視点を深めていきます。

また、縦割りのクラスで学ぶことで、学年を越えた気づきが生まれます。相互に異なる考えに触れながら、新たな視点を得たり、自分の考えを見直したりしています。

探究的な学びは、同じ答えにたどり着くことではなく、それぞれが自分の問いに向き合い、考え続けることを大切にしています。この経験が、「自分で考え、判断し、行動する力」につながっていきます。

今月の「My 探究」の時間は、夏休みには調査が開始できるように準備を進めていきます。

夏季休業を迎えるにあたって

約3週間後には夏季休業を迎えます。生活のリズムが変わるこの時期は、事故やトラブルに巻き込まれる可能性が高まります。ご家庭や地域の皆様と連携しながら、子供たちの安全を見守ってまいります。

まず、交通安全についてです。特に自転車の利用では、次の点を改めて確認してください。

○ヘルメットを必ず着用する

○交差点では必ず一時停止し、「止まる・見る・確かめる」を徹底する

○横断歩道のない場所で道路を横断しない

○スマートフォンを見ながらの運転や、イヤホン着用での走行をしない

○夜間はライトを点灯する

自転車も車両の一つであり、事故の加害者にもなり得ます。ルールを守ることが、自分と周りの命を守ることに繋がります。

また、「闇バイト」など犯罪につながる誘いにも注意が必要です。インターネットや SNS で「簡単に稼げる」「高収入」などとうたう求人の中には、犯罪行為に関わるものがあります。一度関わると重大な結果につながるおそれがあります。

○知らない人からの誘いに安易に応じない

○少しでも不安を感じたら、一人で判断せず大人に相談する

日常と違う様子に気付いたときの声かけや見守りが、子供たちの安全につながります。安全で充実した夏休みとなるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

部活動の表彰

【陸上部】

第77回東京都中学校地域別陸上競技大会(多摩)

男子西部共通400m 6位

(3A) 55秒42

男子西部2・3年1500m 6位

(3A) 4分25秒62

男子西部1年1500m 6位

(1B) 5分07秒82

【テニス部】

第63回東京都中学校総合体育大会ブロック予選

女子団体 第5位

※ 敬称略

7月の予定

1日(水)	安全指導・点検日・ 研究授業(3年)TLD・ English Camp 事前検診(2年)
2日(木)	TGG(1年)
3日(金)	避難訓練
4日(土)	社会を明るくする運動
6日(月)	生徒会朝礼
8日(水)	English Camp(2年)
9日(木)	English Camp(2年)
10日(金)	English Camp(2年)
14日(火)	NTT E-City LABO(1年)
17日(金)	全校集会・職員会議
21日(火)	夏季休業(始)・三者面談・ SAMS 熟議
22日(水)	三者面談
23日(木)	三者面談
24日(金)	三者面談
27日(月)	三者面談
28日(火)	三者面談

青山キャンパス 専門委員会

今月号より、前月の2校合同専門委員会の活動報告をします。

【生徒会本部】

- ・神南小を迎える会のプロジェクトチームを発足
- ・Free Style School Daysの実施に向け、広尾中で実施のカジュアルデーについて情報を共有

【1年学級委員会】

- ・各クラスの課題の抽出&対策
- ・球技大会の企画

【2年学級委員会】

- ・各クラスの様子共有
- ・最近行った学年の取組共有
- ・各クラスの課題について改善策検討

【3年学級委員会】

- ・各クラスの様子共有
- ・修学旅行の探究学習を共有
- ・学年の課題に対する改善策検討

【生活委員会】

- ・昼休みのボール貸し出しについての情報交換
- ・学校生活についての情報交換

【整美委員会】

- ・9月に神南小学校との交流を兼ねた美化に関するイベント実施の提案

【放送委員会】

- ・各校の活動内容や企画内容についての情報交換
- ・特色ある企画に関する実施の検討

【図書委員会】

- ・ラーニングコモンズやヨギボーの使い方に関して、各校が全校生徒に周知するルールの共有

【保健給食委員会】

- ・各校の給食指導、衛生管理に関する取組の情報交換
- ・食器の返却方法や配膳時の安全対策の改善に関する情報交換